

取付説明書 — スチール・ステンレス製ノンレール引戸 —

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。

<引戸門扉>

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書にしたがってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 扉走行面は、水平に仕上げてください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

■使用上のご注意

製品の破損などにより身体に損傷等のおそれがありますので、以下の使用方を守ってください。

- 通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落し棒の付いている商品は落し棒も同時に降ろしてください。
- 開閉時は手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物がないことを確認してください。
- 扉に物を載せないでください。
- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

■梱包明細表

1 本体セット

名 称	員 数	
	片開き	両開き
① 本体（スライドボックス）	1	1

2 戸当り柱セット

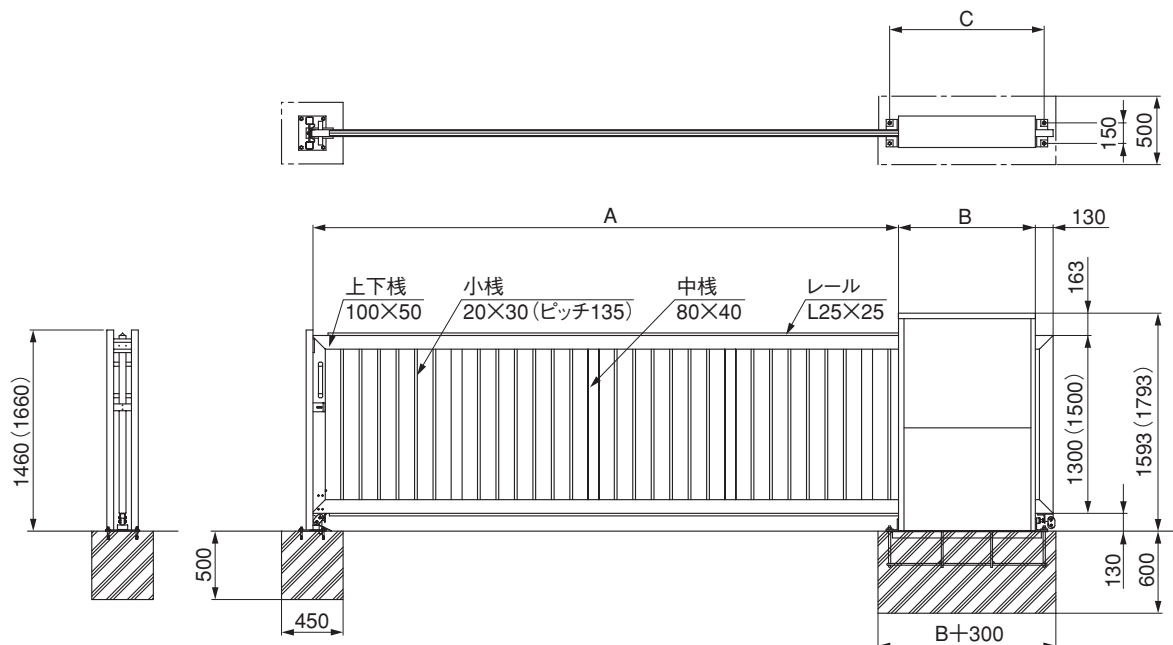
名 称	員 数	
	片開き	両開き
② 戸当り柱	1	—
③ 戸当り柱取付オールアンカー M12×90（ナット座金付）	4	—

3 部品セット

名 称	員 数	
	片開き	両開き
④ 片錠掛け	1	—
⑤ 両錠掛け	—	1
⑥ 錠規制金具	1	1
⑦ 片・両錠掛け取付ネジ M5×10トラス小ネジ	2	2
⑧ 片・両錠掛け取付平座金 M5用	2	2
⑨ 片・両錠受け	1	1
⑩ 片・両錠受け取付ボルト M5×60六角ボルト	2	2
⑪ 片・両錠受け取付平座金 M5用	4	4
⑫ 片・両錠受け取付バネ座金 M5用	2	2
⑬ 片・両錠受け取付ナット M5用六角袋ナット	2	2
⑭ 落し棒セット	1	2
⑮ 落し棒ホルダーセット	1	2
⑯ 落し棒ホルダー取付ボルト M6×65六角ボルト	2	4
⑰ 落し棒ホルダー取付ボルト M6×60六角ボルト	2	4
⑱ 落し棒ホルダー取付平座金 M6用	8	16
⑲ 落し棒ホルダー取付バネ座金 M6用	4	8
⑳ 落し棒ホルダー取付ナット M6用六角袋ナット	4	8
㉑ スライドボックス取付ナット M16用	4	4
㉒ スライドボックス取付バネ座金 M16用	4	4
㉓ スライドボックス取付角座金	4	4
㉔ 戸当り柱・スライドボックスレベル調整用スペーサー	10	10
㉕ 取付説明書	1	1

1. 姿図および基本寸法図

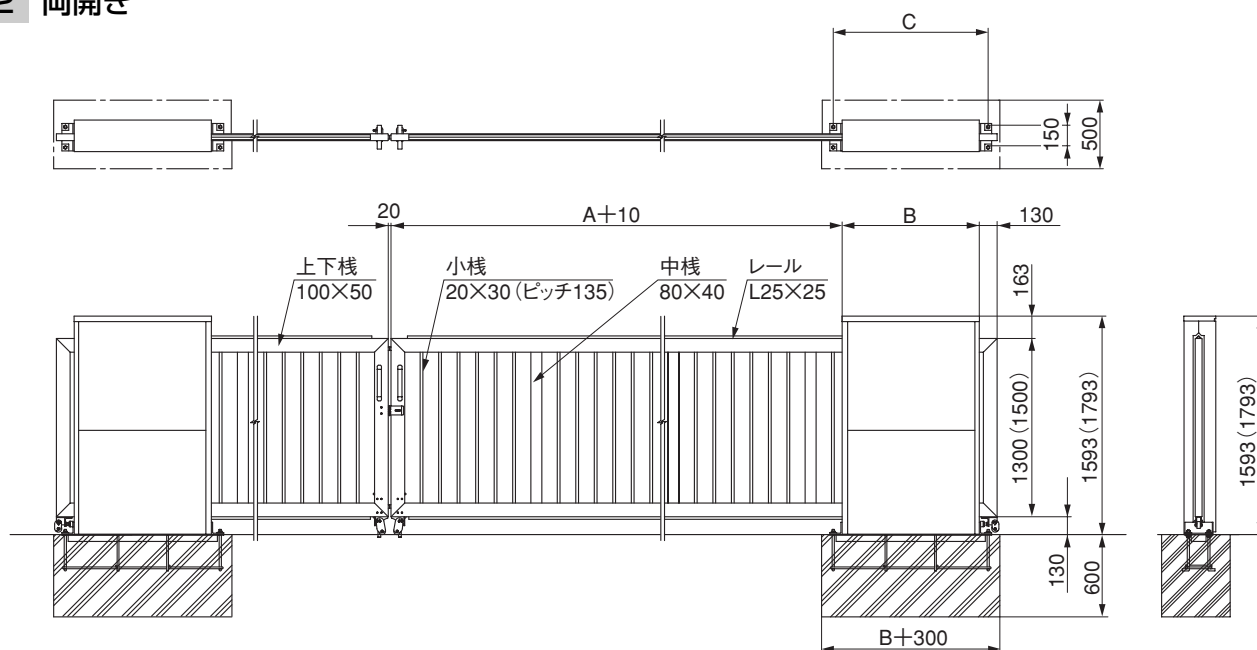
1-1 片開き



手動 片開き

呼称	有効開口幅	A	B	C
W40	4025	4280	1000	1122
W50	5025	5280	1250	1372
W60	6025	6280	1500	1622

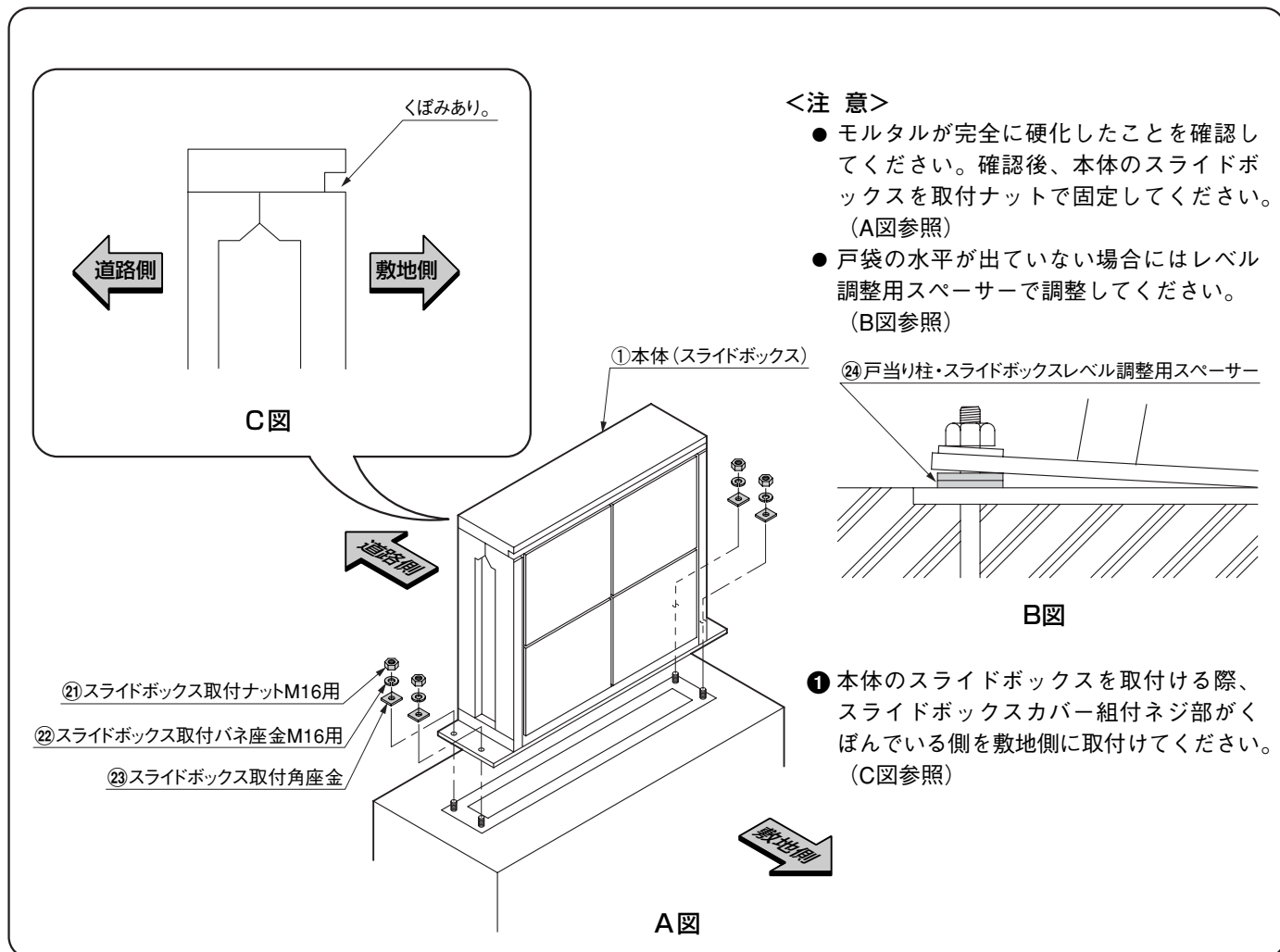
1-2 両開き



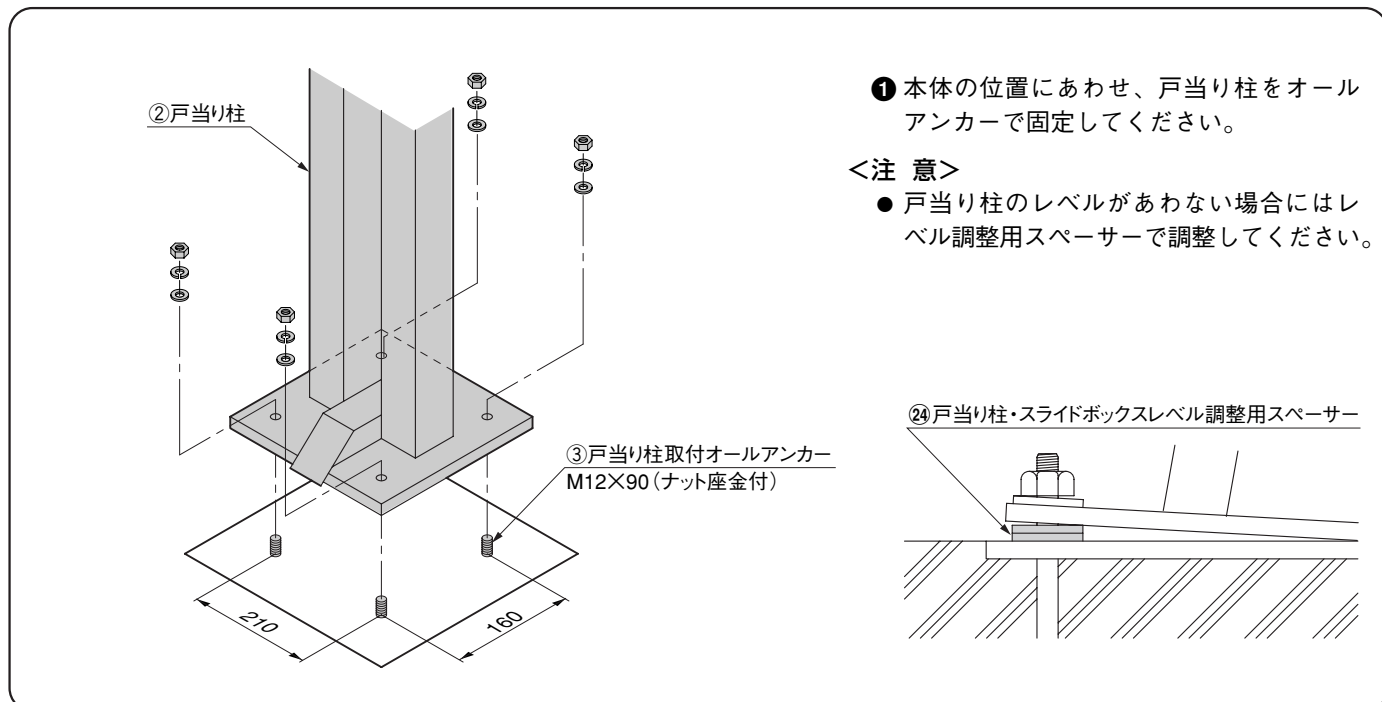
手動 両開き

呼称	有効開口幅	A	B	C
W40-40	8340	4280	1000	1122
W50-50	10340	5280	1250	1372
W60-60	12340	6280	1500	1622

2. 戸袋本体の取付け

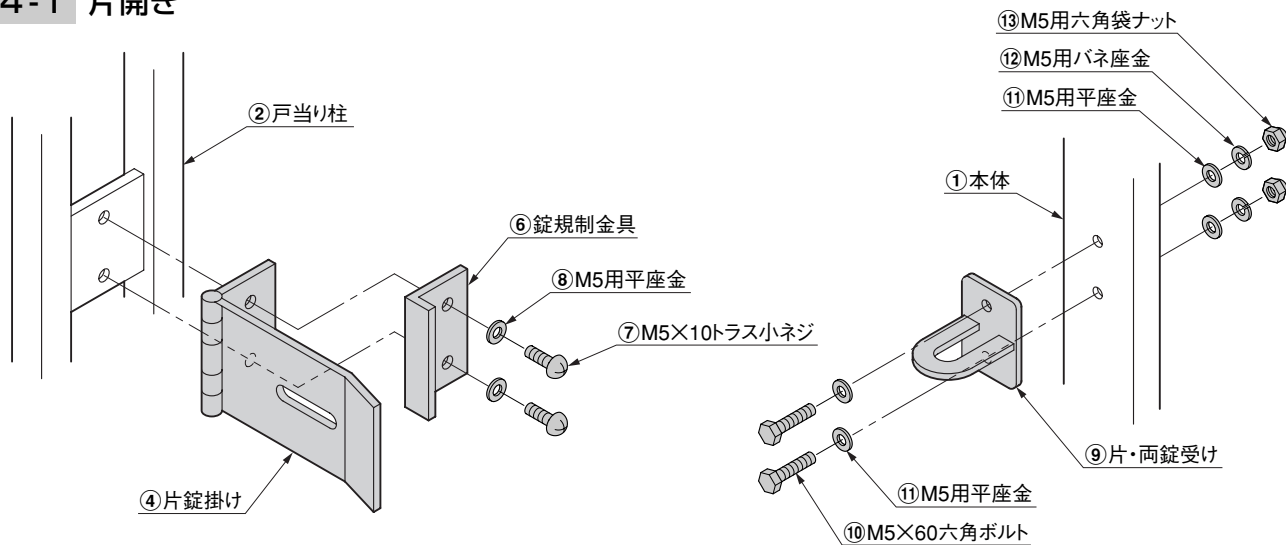


3. 戸当り柱の取付け ※片開きのみ

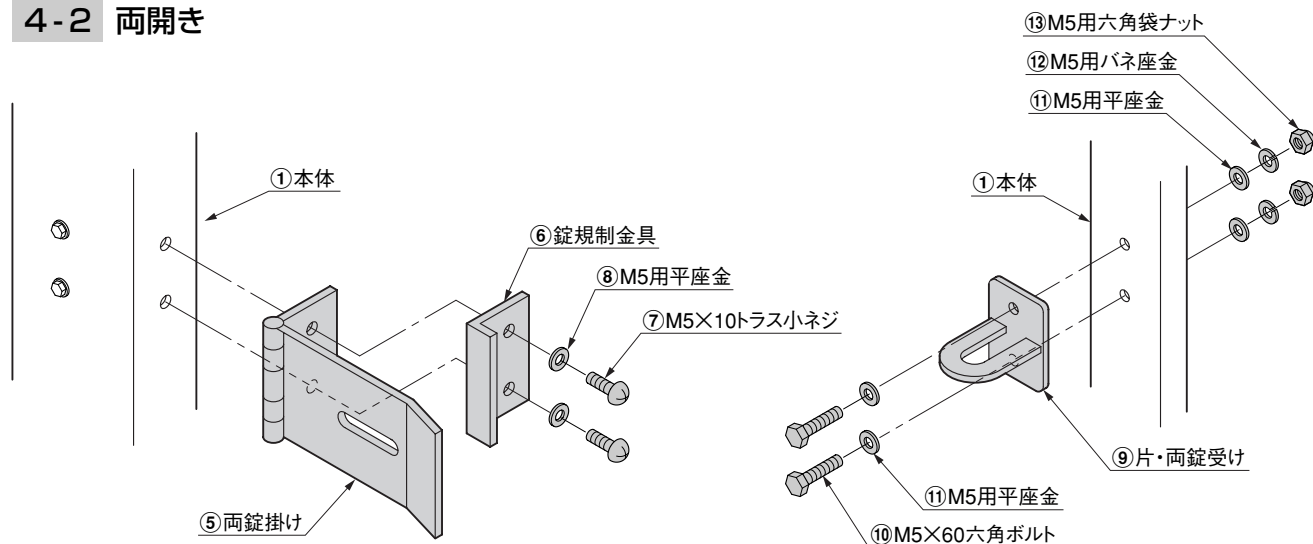


4. 錠の取付け

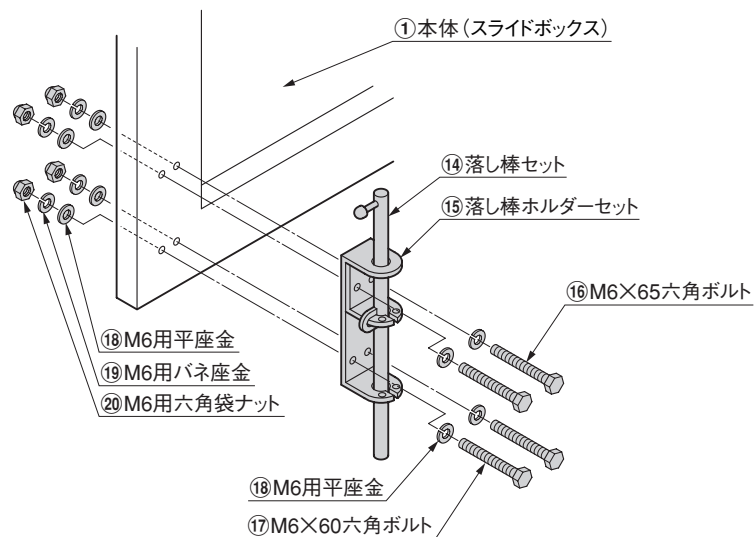
4-1 片開き



4-2 両開き

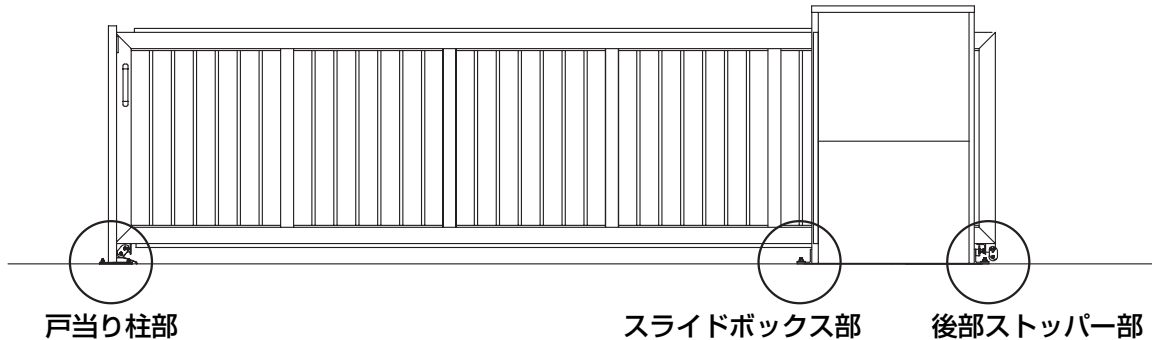


5. 落とし棒の取付け

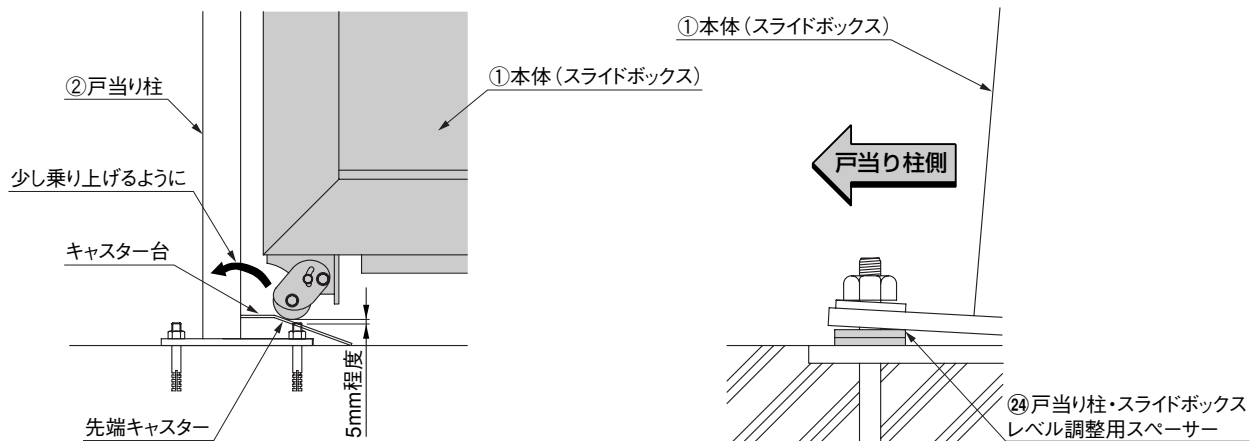


6. 本体の調整

6-1 片開き

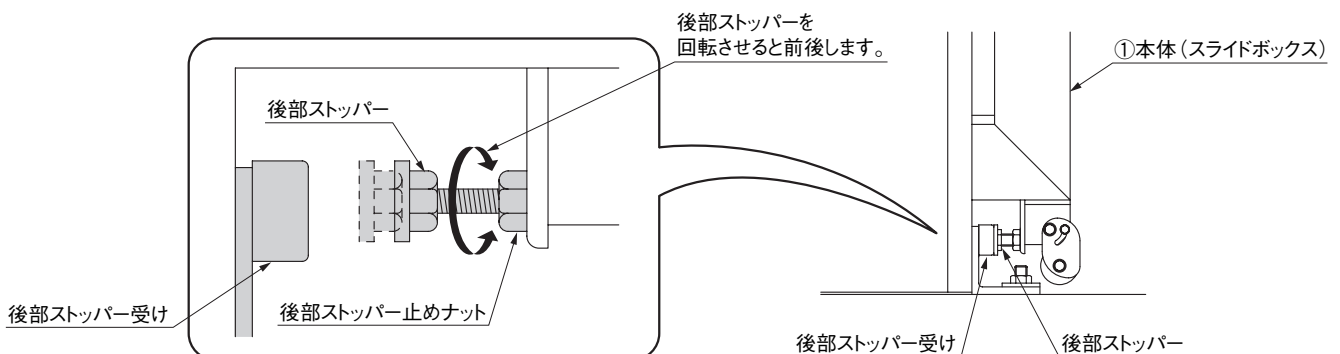


(1) 先端キャスター部の調整



- ① 戸当り柱のキャスター台に先端キャスターが少しのりあがる (5mm程度) ようにスライドボックスの戸当り柱側に戸当り柱・スライドボックスレベル調整用スペーサーで調整してください。

(2) 後部ストッパー部の調整



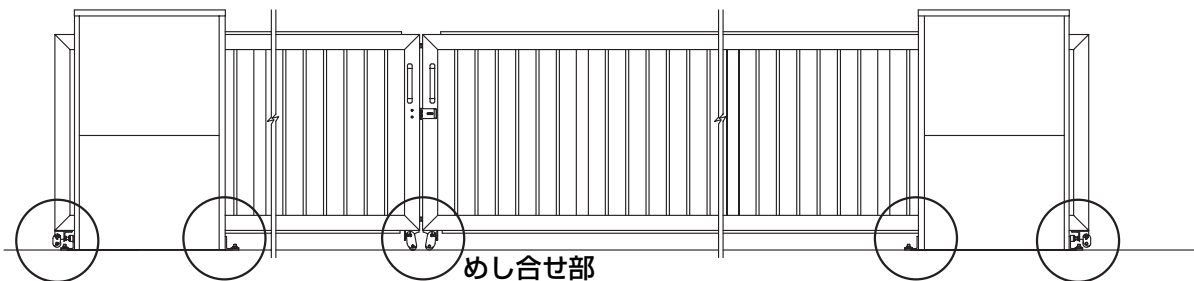
- ① 後部ストッパー止めナットをゆるめてください。
- ② 戸当り柱施工後、本体が戸当り柱に納まるところで同時に後部ストッパーがあたるように調整してください。
- ③ 後部ストッパー止めナットを締め、後部ストッパーを固定してください。

<注 意>

- 後部ストッパーの調整不足で、後部ストッパーが受けにあたらないうちと戸当り柱に負荷がかかり、破損の原因になりますので、必ず調整してください。

6. つづき

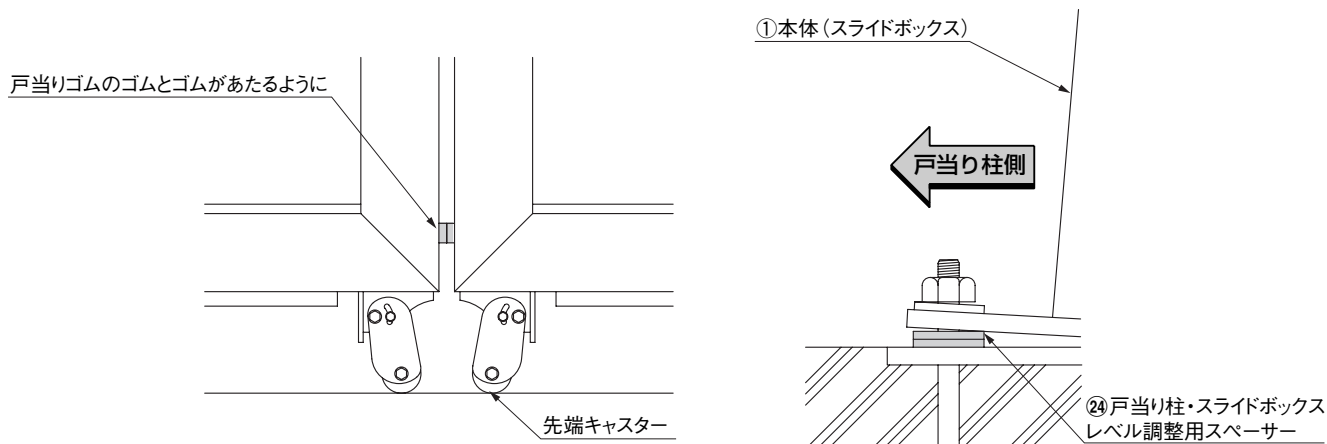
6-2 両開き



後部ストッパー部 スライドボックス部

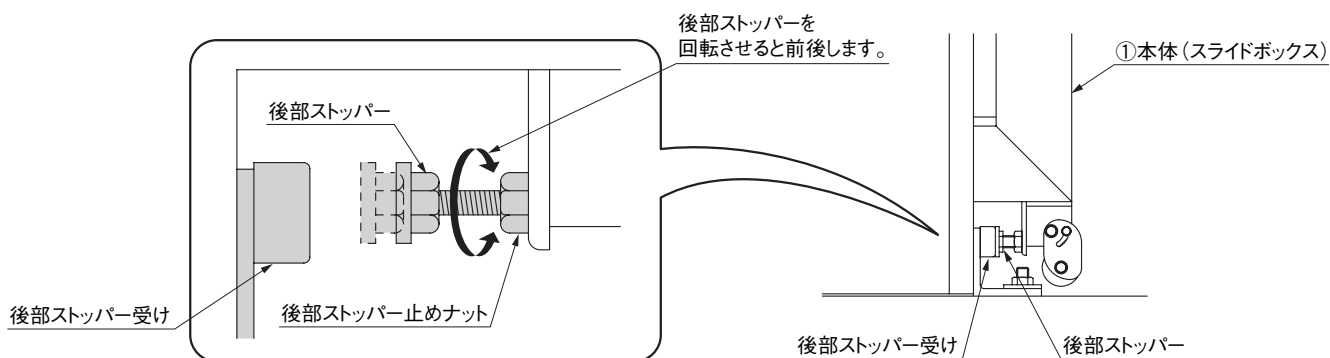
スライドボックス部 後部ストッパー部

(1) めし合せ部の調整



- ① 引戸本体のめし合せ部にある戸当りのゴムとゴムがあたるようにスライドボックスの戸当り側に戸当り柱、スライドボックスレベル調整用スペーサーで調整してください。

(2) 後部ストッパー部の調整



- ① 後部ストッパー止めナットをゆるめてください。
- ② 引戸本体のめし合せ部にあるゴムとゴムがあたるところで同時に後部ストッパーがあたるように調整してください。
- ③ 後部ストッパー止めナットを締め、後部ストッパーを固定してください。

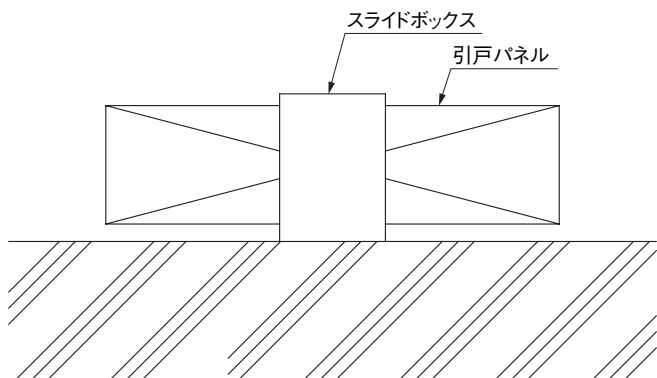
<注意>

- 後部ストッパーの調整不足で、後部ストッパーが受けにあたらないうちと本体に負荷がかかり、破損の原因になりますので、必ず調整してください。

7. ローラーの調整

<注 意>

- 本体(スライドボックス)内のローラーは調整された状態で出荷されますので、基本的に現場での調整はいりません。調整する必要が生じた場合にはA図のように上ローラーの調整ボルトを調整してください。なお、調整を行なう場合には必ず引戸パネルをスライドボックスの中央付近に置いて行ってください。

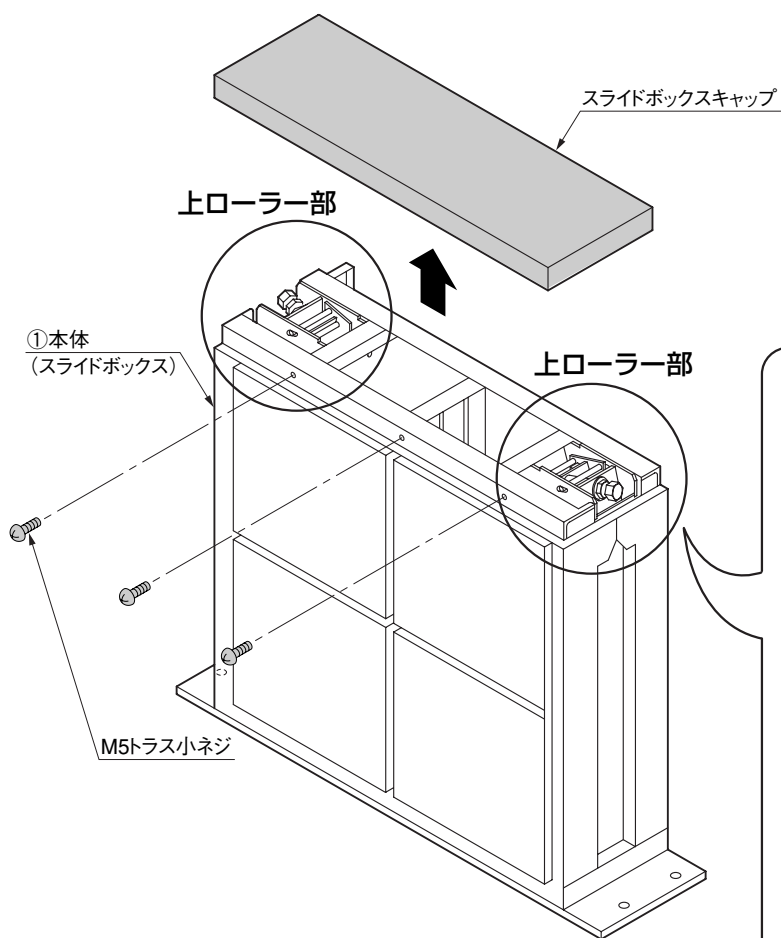


① 本体(スライドボックス)上部のスライドボックスキャップを取付けているM5トラス小ネジをはずしてください。

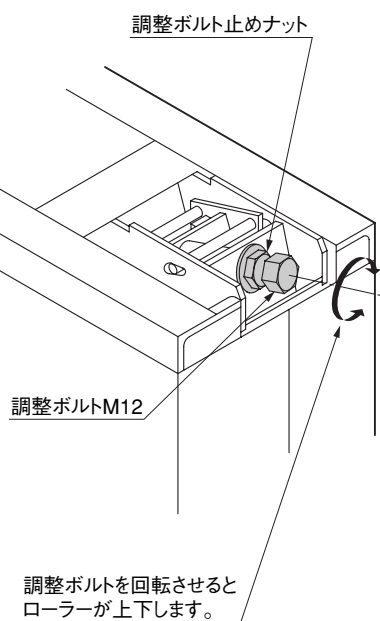
② スライドボックスキャップを上方にはずしてください。

③ 上ローラー部の調整ボルト止めナットをゆるめ、調整ボルトを回転させ、ローラーを上下に調整してください。

④ 調整完了後、調整ボルト止めナットを締め、スライドボックスキャップを元通りに取付けてください。



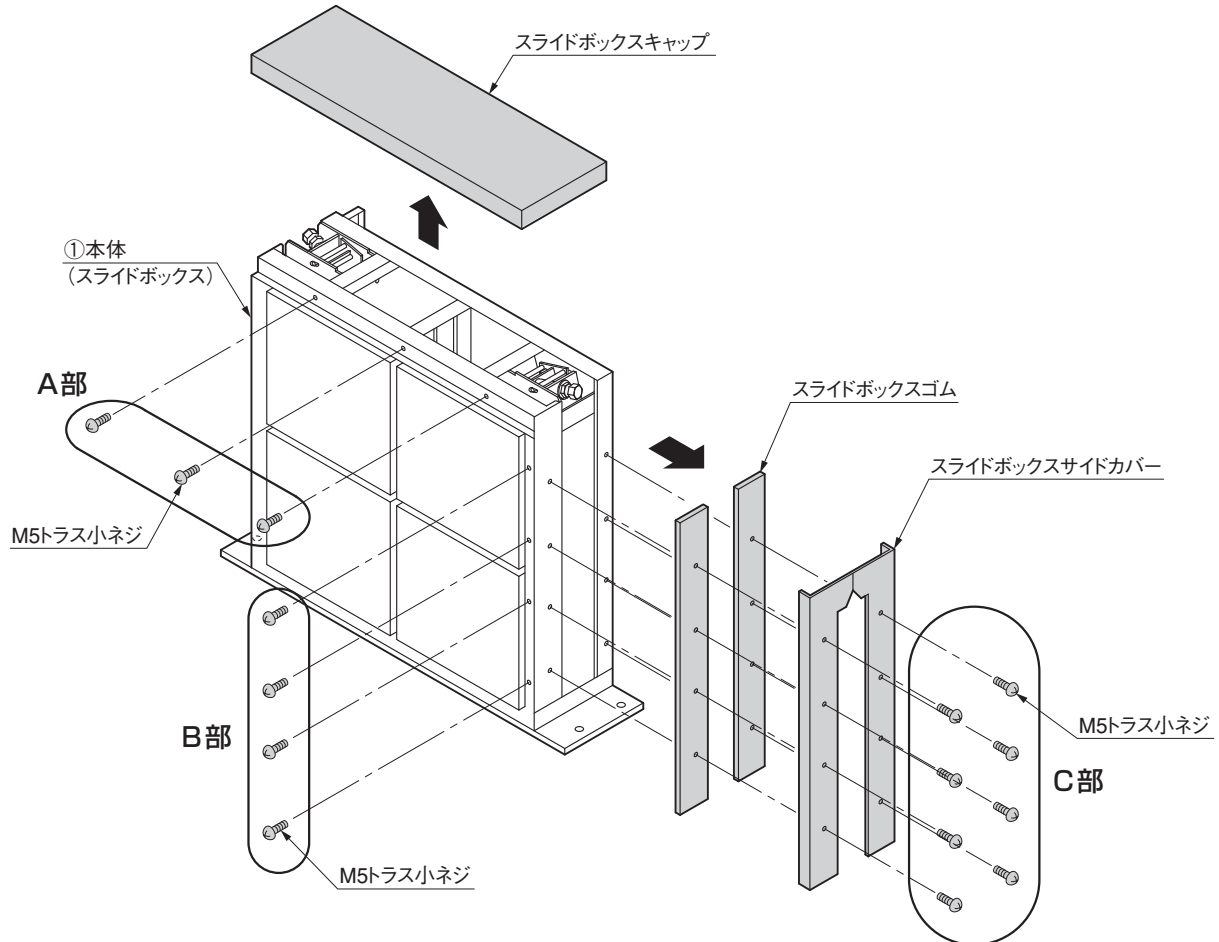
A図



8. スライドボックスゴムの交換

<注 意>

- スライドボックス側面部のスライドボックスゴムが破損した際は次のように交換してください。



- ① 本体(スライドボックス)上部のスライドボックスを取付けているA部のM5トラス小ネジをはずしてください。
- ② スライドボックスキャップを上方にはずしてください。
- ③ スライドボックス側面のスライドボックスサイドカバーを取付けているB部、C部のM5トラス小ネジをはずしてください。
- ④ スライドボックスサイドカバーを引戸開閉方向(図の矢印方向)にはずしてください。
- ⑤ スライドボックスゴムを取りはずし、新しいスライドボックスゴムを取付けてください。

<注 意>

- スライドボックスゴムは両面テープにて仮止めされていますので取りはずすのに少々力が必要な場合があります。
- ⑥ 交換終了後、スライドボックスカバー、スライドボックスキャップを元通りに取付けてください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

D314

 FAC822252B
 200102A
 201108B_1042